



# 東部営農経済センターだより 3月号

JA静岡市東部営農経済センター TEL: 245-7527

東部営農経済センターだより 令和4年3月18日発行

センター長	茶	苺・水稻・蔬菜	果樹	営農生活支援購買	購買
瀧口信也	折山	深井・片井	榮	大越	酒井・萩原・森川・鷲巣

## ★購買店舗年度末棚卸に伴う営業時間のお知らせ★

令和4年3月31日(木)は正午まで営業とさせていただきます。

ご迷惑をおかけしますがご理解ご協力をお願い致します。

**重要!**



## ★令和3年分(令和4年3月申告利用分)固定資産台帳利用料徴収について

固定資産台帳の利用料を下記の通り徴収させていただきます。

例年、年末の徴収でしたが、誠に勝手ではございますが、この時期に変更させていただきます。ご不明な点等ございましたら、最寄りの営農センターへお問い合わせ下さい。

引き落とし予定日: 4月15日(金) 金額: 1,500円

※固定資産台帳とは、確定申告時に作成する収支計算書(農業・不動産・一般)の添付資料である減価償却費一覧表のことです



## 茶

3月中旬を過ぎ暖かくなり新芽の生育も順調に推移していると思われるので、防除は早めに実施して下さい。また、摘採前の使用基準(日数)に注意して下さい。

【防除】 3月中旬 カンザワハダニ バロックフロアブル 2,000倍(14日)  
※実施をしていない方は、3月末までに散布する

- ・気温も高くなってきましたので早めに茶園を回り発生状況を確認しましょう。
- ・バロックフロアブルは卵・幼虫に対する効果があります。速効性はありませんが、効果が長く続きます。赤焼病の防除する場合は、ドイツボルドーA500倍を加用して下さい。

【施肥】 芽出肥 1回目 3月下旬 化成肥料 3袋/10a当り  
2回目 摘採14~20日前 // //  
デルトップwin・みのり一番は、3月下旬 5袋/10a当り施用する。

- ・1回施肥の場合は摘採30日前(萌芽直前)に施肥する。
- ・肥効を高めるため幅広に施し、施肥後は出来るだけ土と混ぜましょう。

## 【一番茶摘採の注意点】

各自の茶園生育状況を見定め適期摘採を心掛けて下さい。古葉や赤棒に注意!!

- ① 新芽の出開き度  
新芽が開ききった葉が園地の50%以上になってからの摘採に心掛ける。
- ② 新芽開葉数  
新芽の開葉数が園地平均で4枚頃が適期 ※ 一番茶期で1葉開葉に5日程度
- ③ 摘採計画  
①・②を各自で考慮し茶園地の摘採計画を事前に検討する。  
茶農協・共同工場加入者は、工場稼働日を確認し検討する。
- ④ 4月に入ってから農薬散布は、周囲の茶園に配慮し、基本的には実施しない

## 柑橘

【状況】 3月になり、柑橘の剪定作業を中心に作業したかと思います。天候的に2月の気温が低かったものの3月は気温が上昇してきており、柑橘、落葉果樹ともに芽が動き始めています。4月の防除は柑橘ではここ最近発生が増加しているそうか病の防除にとって一番重要な時期になります。防除する際は樹の芽の動きに注意してもらい防除適期を逃さないようにしてください。

## 【防除】

### ●温州みかん

散布時期	病害虫名	農薬名	希釈倍数	日数	回数
4月上中旬 (春芽が5mm~ 1cm程度揃った 時期)	ミカンハダニ	マシン油乳剤(97%)	100倍	—	—
	カイガラムシ類	アブロードフロアブル	1,000倍	14日	3回
	そうか病	デランフロアブル	1,000倍	30日	3回

### ※そうか病多発園

発病している夏秋梢は残しておくこと春芽に病気が伝染するため罹病枝をせん除する。

### ●中晩柑

散布時期	病害虫名	農薬名	希釈倍数	日数	回数
4月上中旬	ミカンハダニ	マシン油乳剤(97%)	100倍	—	—
	カイガラムシ類	アブロードフロアブル	1,000倍	45日	3回

※ICボルドー66Dとマシン油乳剤の近接散布は、14日間以上あける。

【除草】 春草の繁茂は、春肥を直接吸収するばかりでなく、地温の上昇を妨げて肥料を遅効きさせるので、早めに除草しましょう。

## 【緑化促進・花芽充実促進】

### ●3月・4月・5月(農薬との混用散布可能)

目的	資材名
緑化促進	くみあい液肥1号 300倍 または 尿素 300~500倍
花芽の充実及び着花促進	リンクエース 1,000倍

## 落葉果樹

作物名	時期	病害虫名	農薬名	使用倍数	使用基準
キウイ	展葉後	かいよう病	コサイド3000 クレフノン	2,000倍 200倍	- -
いちじく	4月上中旬	アブラムシ類	アディオン乳剤	2,000倍	前日-2回
梅	4月上中旬	黒星病	ベルコートフロアブル	2,000倍	30日-3回
梨	4月上旬	黒星病	ベルコート水和剤	1,500倍	14日-5回
		アブラムシ類	モスピラン顆粒水溶剤(劇)	4,000倍	前日-3回

## いちご

皆さんお疲れ様です。育苗も徐々に始まってきて、今まで以上に忙しい日々となりますが、体調管理には十分に気を付けて頂きますようお願い致します。また、暖候期になり病害虫も増えてきますのであわせて注意してください。

《本圃》 「病害虫の増えてくる時期になりました。株の状態をよく確認しましょう。」

### (1) ハウス内管理

- ・換気は少しずつ行う。(急激な温度変化及び湿度変化を避けましょう。)  
→ハウス内湿度は60%~70%に保ちましょう。
- ・日中のハウス内温度は25~27℃とし、30℃以上にならないように管理する。
- ・日射量の増加や気温上昇に伴い、灌水量は増やし、必要に応じ液肥や葉面散布を行う。

### (2) 病害虫防除

- ・スリップス、アブラムシは早期の発見で、早めの防除を行いましょう。  
→花や果実を中心に薬散し、発生圃場では3~5日置きに連続で防除しましょう。
- ・灰色かび病は湿度を下げる、罹病部位や収穫終了果房を取り除く事が防除につながります。  
→循環線を回す、暖房機を夜間に適時強制稼働する、早朝加温の実施で湿度を抑制。

☆お勧め農薬☆ ※下記表における天敵とはミヤコ、チリに対する影響になります。

対象病害虫	薬剤名	RAC	倍率	日数	回数	蜂	天敵
うどんこ・灰色カビ	パレード20(フ)	7	2,000~4,000倍	前日	3回	1日	○
うどんこ・灰色カビ	ピクシオDF	17	2,000倍	前日	4回	1日	○
スリップス・アブラムシ	ベネビアOD	28	2,000倍	前日	3回	1日	○
アブラムシ・コナジラミ	ウララDF	29	2,000倍	前日	2回	1日	○

《育苗》 「苗8分作です、良い苗づくりが良い成績につながります。」

(1) 定植密度：密植とならないよう十分間隔をとる。(20倍増殖→株間40cm程度が目安)

(2) 肥料管理(メルコクアント試験紙で500ppm以上を推移)

- ① IB化成S1号の場合：親株1株あたり10日で3粒もしくは14日で4~5粒施用。
- ② 給液管理の場合：ECO.6を目安に給液。(1日株あたり400ml~500ml目安。)  
※時期や株出来で給水量は大きく変わります。廃液率30%程度を目安に。
- ③ ロング肥料の場合

肥料名	施用量	施用方法
新エコロング413-140	10g~15g/親株	親株培土に混和

※スーパーエコロングの場合は初期の溶出がありませんので注意してください。

※露地栽培や灌水量が多い圃場では、20g/親株を目安として下さい。

(3) 炭そ病防除

- ・培土は必ず新品もしくは消毒したものを使用して下さい。
- ・プランター、採苗ポット、ランナーピン、ハサミなど使用する資材は全て消毒。
- ・発生が疑わしい株は迷わずすぐに除去し、圃場の外に持ち出しましょう。
- ・葉かきなど作業をした際は薬剤防除をしましょう。(回数制限の無い薬剤の有効利用)

(4) 採苗スケジュール(4月中旬親株定植)

時期	管理作業
6月上旬	ポット受け開始(15~20倍増殖を目安)
7月中旬	最終ポット受け
8月上旬	切り離し(最終ポット受けから20日以上あける)
9月下旬	定植(必ず花芽分化確認)

※切り離しから定植まで40日~50日はもうけ十分な育苗をしましょう。

## ☆育苗圃防除ローテーション☆

時期	薬剤	RAC	倍率	主な対象病害虫	
4月	第2週(3日~9日)	キノンドー(フ)	M1	500~800倍	炭そ病
		テデオン(乳)	12D	500~1000倍	ハダニ
	第3週(10日~16日)	ゲッター(水)	1・10	1000倍	炭そ病
		エコピタ(液)	—	100倍	うどんこ・ハダニ・アブラムシ
	第4週(17日~23日)	ジマンダイセン(水)	M3	600倍	炭そ病
	コテツ(フ)	13	2000倍	ハダニ・ヨトウ・アザミウマ	
第5週(24日~30日)	サンヨール	M1	500倍	うどんこ・ハダニ・アブラムシ	
	エコピタ(液)	—	100倍	うどんこ・ハダニ・アブラムシ	

## 水稻

### 1、ジャンボタニシ対策

- ① 貝の粉碎を目的に細土耕転する。
- ② 水尻、水口に金網をはって侵入を防ぐ。
- ③ 石灰窒素 20~30kg/10a 施用(水が入るようになってから)  
3~4cmに湛水⇒1~4日後に全面散布⇒3~4日放置(漏水を防止する事)  
※石灰窒素を30kg施用した場合、6kgの窒素が入るため、その分元肥を減らす

### 2、除草剤

雑草の多い圃場では、春起こし前に除草剤処理をおこなう。

薬剤	倍率	日数
ラウンドアップマックスロード	100~200倍	耕起前10~20日
バスタ液剤		耕起前15~30日

## トマト(ミニトマト除く)

近年、増えているウィルス病は吸汁害虫(アザミウマ、コナジラミ、アブラムシ)が媒介する病気のため、予防的に吸汁害虫の防除を行う。

病気	薬剤	倍率	日数	回数
疫病	ダコニール1000	1,000倍	前日	2回
	ランマンフロアブル	1,000~2,000倍	前日	4回
コナジラミ・アブラムシ	コルト(顆水)	4,000倍	前日	3回
	ウララDF	2,000倍	前日	3回
ハモグリバエ・オオタバコガ	ベネビアOD	2,000倍	前日	3回
アザミウマ・ハスモンヨトウ	ディアナSC	2,500~5,000倍	前日	2回

## 農業機械整備販売会

会場：平山竜爪茶農協前

日時：4月7日(木)9:00~13:00

一番茶開始が近づいてきましたので、開始前の機械点検を実施しましょう。  
お気軽にお越しください。

実施業者：丸山販売

## 水稻育苗講習会

会場：あさはた支店2階

日時：4月12日(火)13:30~

- ・水稻の苗作りについて
- ・箱粒剤、除草剤の効果的な使い方

☆参加申込

東部営農経済センター(245-7527)  
深井までご連絡ください。